

平成27年度第1回丹波市入札監視委員会議事概要

開催日及び場所		平成27年8月19日（水） 丹波市役所柏原支所 2 F 会議室	
出席者	委員	石原 俊彦 （関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授） 宮本 幸平 （神戸学院大学経営学部教授） 古賀 徹 （弁護士） 安藤 幹根 （公認会計士）	
	事務局	鬼頭副市長 中野技監兼入札検査部長 三方入札検査室長 和田検査係長 木村入札係長	
	説明者	水道部工務課 百木、まちづくり部文化・スポーツ課 谷水・柿渕、 まちづくり部青垣支所 足立、教育部学校給食課 前川、健康部地域 医療課 待場、建設部都市住宅課 畑・磯崎、建設部河川整備課 足 立	
内容	1 報告	特になし	
	2 議事 (1)平成26年度下半期入札・契約 状況の報告 対象期間 平成26年10月1日～平成27年3月 31日	(建設工事)入札：111件 落札率：81.88% 契約金額合計：1,379,931千円 (業務委託)入札：62件 落札率：77.21% 契約金額合計：164,260千円 (物品購入)入札：22件 落札率：64.67% 契約金額合計：67,494千円 (随意契約)件数：109件 契約金額合計：577,688千円 入札参加資格制限：1件 指名停止：8件	
	(2)抽出事案に係る入札及び契約 手続き等の審議 対象期間 平成26年10月1日～平成27年3月 31日	抽出件数：10件 (内訳) 一般競争入札：4件 指名競争入札：3件 随意契約：3件	
	3 その他 前回に再度検証を要請した案件の報 告	再度積算を確認し、県の積算基準に基づき 行い、適正であると当課では判断した。	
委員からの質問・意見そ れに対する回答等	質問・意見	回答	
	別紙1（1～2ページ）	別紙1（1～2ページ）	
委員会による意見の具申 又は勧告（講評）	別紙2		

質問・意見	回答
1 報告 特になし	
2 平成26年度下半期入札契約状況等 ① 入札参加資格制限はどういったことがあったのか？ ② 落札率が上昇しているのは？ 景気と安値受注が敬遠されているのか？	① 自動車購入の入札で、2台の金額で応札しなければならないところを1台の金額を記入し、契約を辞退された。 ② 工事に関しては一概には言えない。最低制限近くの競争となっている。予定価格を公表しても、0.1ポイントほどの上昇であれば許容範囲ではないか。
3 抽出事案に係る入札契約手続き等の審議 今回の事案抽出の考え方	別紙2の通り
(1) 制限付一般競争入札 丹水工第39号 上牧地内舗装本復旧工事 ① 4者が同額でならんでいるが。 ② くじ引きはどう行うのか？ ③ くじが続くと、入札の意味があるのか？	舗装については精度の高い積算が可能である。最低制限価格の基準も公表されている。① 県の状況も調べてみたが、ランダム係数の影響はあるにしろ応札額に開きはない。 ② 入札参加する際に任意の3ケタの数字を入力してもらい、それに応札時間を加えシステム側で計算を行う。特にクレーム等はない。 ③ やむを得ない。
(2) 制限付一般競争入札 丹生物学物第8号 住民センター自動券売機購入 ① 参加資格要件は、事務機や産業器具等の販売希望だけでいいのか。 ② 機種は1種指定は正しいのか？	① 物品であり、販売実績を問うこともできるが、どの程度の申込者数があるか読めない状況であり、条件を絞ることによる参加者の減少を危惧した。 ② 単一メーカーでディーラー間での競争となる。仕様の検討をした結果、1者しか対応ができないこととなった。
(3) 指名競争入札 丹青支工第4号 青垣総合運動公園テニスコート人工芝張替工事 ① 予定価格と入札価格の差がかなり大きい？ ② 見積方法が根本的に違うということにはならないか？	① 設計根拠となる単価や歩掛がなく、同種工事の実績がある丹波市登録業者から見積もりを徴収し、それを参考に設計額とした。落札率が低いのは、見積金額と実勢金額との差が大きいためと考えられる。 ② 徴収した見積で、㎡あたりの施工代や材料代の単価の積み上げで設計するが、業者側は入札に際して総額で積算したものと思われる。

質問・意見	回答
<p>(4) 指名競争入札 柏原・氷上学校給食センター配送業務</p> <p>業務となっているが、自前の車を持ち込む ①のではなく、人を使うということか。オペレーションだけなら、業種を限る必要がないと思うが。</p> <p>② 前回と業者が変わっているか。</p>	<p>市で車を保有しているため、運行業務を委託するという形である。請負契約であるため、車両の管理もお願いしている。したがって、貨物輸送を行っている者に限っている。</p> <p>①</p> <p>② 前回とは異なっている。</p>
<p>(5) 指名競争入札 丹波市AED（自動体外式除細動器）購入</p> <p>予定価格は定価か？ 辞退が多いように見える。</p>	<p>価格は、カタログを参考にしている。医療品に関しては、各社の得意不得意があるようで、指名全社が揃うことはまれである。</p> <p>2商品の見積もりを平均している。予定価格と差が開くのは悩みでもある。医療品は取り扱いメーカーでないといった理由で辞退が多い。</p>
<p>(6) 随意契約 丹波市復興プラン策定支援業務</p> <p>どういった業者を選定するのか？</p>	<p>コンサル業務のところ、過去に指名があったり中越地震・東日本大震災で実績のある者である。急ぎでありプロポーザルも実施していない。</p>
<p>(7) 制限付一般競争入札 下滝駅トイレ水洗化等改修工事</p> <p>① 全額市の工事になるのか</p> <p>② 入札でなく、随意契約であるのはなぜか？</p>	<p>JRの負担はない。県からの補助が半分と合併特例債を活用している。公衆トイレの意味合いもある。</p> <p>①</p> <p>入札で2度不調になっている。落札者がなかったというのが理由である。辞退の多い工事である。</p> <p>②</p>
<p>(8) 随意契約 道路側溝蓋購入</p> <p>資料がなく、購入の動機がよくわからないものである。</p>	<p>災害による通学路の変更で、狹隘で危険箇所が生じたため緊急で購入した。</p>
<p>(9) 制限付一般競争入札 市道大名草中央線道路改良工事</p> <p>落札価格と最低制限価格が一致している。積算しやすい業種と思われるが、数千円でバラつきがある。</p>	<p>舗装工事と違い、工種は多岐にわたる複数で積算を合わせることは難しいと考える。舗装のように合わすことができないのであろうと想像できる。札の価格帯が固まると設計が正確であると評価する。</p>
<p>(10) 制限付一般競争入札 市道大原神社線擁壁・補強土詳細設計業務</p> <p>失格者も含め、最低制限価格と僅差での落札となっている。設計業務の積算方法は不明であるが、予定価格や最低制限価格の情報を持っているのではないかとおぼろげに得ないが。</p>	<p>予定価格は事前公表の案件である。設計の歩掛も単価も公表されたものであり、正確な数値の算出は可能である。それに基づき最低制限価格の算定を行っている。</p>

別紙 2

委員会による意見の具申又は勧告（講評）

1. 今回の事案抽出の考え方

入札参加資格要件の決定の経過、指名競争入札の指名の経過を基本として、形式的にはクリアしているが結果に違和感をおぼえる案件を選定している。その選定した案件を議論いただき、その要件や経過がどうかに遡ることにしたい。

2. 総括

今回抽出審議したすべての案件に対し、適正な処理が引き続きされていること

① を認める。

最低制限価格をわずかに下回ることで失格となるが、施工に問題があると考え

② るとは思えない。何かいい方法はないか。

3. 今回の指摘事項

なし